

平成22年度

# 地域福祉（しあわせづくり）活動報告書



平成24年 2 月

庄 原 市

## 地域福祉（しあわせづくり）活動とは？

市では、平成20年度に「庄原市地域福祉計画」を策定しました。

この計画では、地域福祉を「身近な場所での市民のしあわせ」と定義するとともに、「日常的な福祉」、「参加・参画型の福祉」、「市民の力によって実現する福祉」をイメージし、市民視点での優先課題を解決することを前提に、多様な地域福祉（しあわせづくり）活動を行うこととしています。

具体的には、市民、社会福祉協議会及び行政の職員で本庁・支所別に7つの「地域里山倶楽部」を結成し、さらにテーマ別のチームを編成して、メンバーが描く“しあわせづくり”に取り組んでいます。

この報告書は、平成22年度の活動を整理したものです。今後も多くの皆さんの参加をお待ちしています。

なお、平成22年度においては、7月16日に発生したゲリラ豪雨災害が、私たちの活動にも少なからず影響を及ぼしていることを申し添えます。

# 目 次

## 準備活動

1. 全体での準備活動 . . . . . 1
2. 地域里山倶楽部での準備活動 . . . . . 1

## 活動実績と自己評価

1. 庄原里山倶楽部（2チーム）
    - スマイル一座のおとぼけ劇場 . . . . . 3
    - 里山クッキング . . . . . 5
  2. 西城里山倶楽部（3チーム）
    - ～しあわせ館の顔化粧～ 花々クラブ . . . . . 7
    - 鍋自慢！大集合！ . . . . . 9
    - 劇団「しあわせ家族」 . . . . . 11
  3. 東城里山倶楽部（3チーム）
    - 発見！パワースポット . . . . . 15
    - たき火料理で楽しもう！ . . . . . 17
    - バスの旅“県境をまたぐ” . . . . . 19
  4. 口和里山倶楽部（3チーム）
    - 今昔商事 . . . . . 21
    - 口和の食を楽しむ会 . . . . . 23
    - 蕎麦愉楽庵 . . . . . 25
  5. 高野里山倶楽部（2チーム）
    - 春待ち団子汁 . . . . . 27
    - 元気はつらつコンサート . . . . . 28
  6. 比和里山倶楽部（1チーム）
    - 秋の里山いただきます . . . . . 29
  7. 総領里山倶楽部（4チーム）
    - 楽しくリサイクル . . . . . 33
    - なんでも発見団！ . . . . . 35
    - きてみて ほっと停留所 . . . . . 37
    - 旬菜食堂 . . . . . 39
- 自己評価の方法 . . . . . 41

## 準備活動

### 1. 全体での準備活動

とき	内容
平成22年7月12日（月）	支援チームのリーダー打合せ（課長・室長・担当者）

### 2. 地域里山倶楽部での準備活動

#### (1) 庄原里山倶楽部

とき	内容
平成22年7月20日（火）	支援チーム職員研修会
平成22年9月27日（月）	支援チーム打ち合わせ（活動方針等の調整ほか）
平成22年10月5日（火）	支援チーム打ち合わせ（活動状況の確認ほか）

#### (2) 西城里山倶楽部

とき	内容
平成22年7月12日（月）	支援チームリーダ打合せ（結成およびグループ分担等）
平成22年7月20日（火）	各グループ活動計画打合せ（予定）災害にて延期
平成22年9月27日（月）	各グループ活動計画打合せ
平成22年10月14日（木）	西城里山倶楽部会議（各グループ報告等）

#### (3) 東城里山倶楽部

とき	内容
平成22年8月25日（水）	第1回とうじょう里山倶楽部会議
平成22年9月8日（水）	第2回とうじょう里山倶楽部会議
平成22年9月15日（水）	第3回とうじょう里山倶楽部会議

(4) 口和里山倶楽部

とき	内容

(5) 高野里山倶楽部

とき	内容
平成22年10月4日(月)	前年度活動報告
平成22年10月12日(火)	平成22年度活動計画
平成22年12月27日(月)	第1回雪合戦鍋グランプリへの参加について
平成23年2月9日(水)	元気はつらつコンサートへの参加について

(6) 比和里山倶楽部

とき	内容

(7) 総領里山倶楽部

とき	内容
平成22年7月1日(金)	里山倶楽部について・実践に向けての確認ごと 平成21年度の活動報告・平成22年度の企画

## 活動実績と自己評価

### (1) 庄原里山倶楽部

## スマイル一座のおとぼけ劇場

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
「しあわせ」の原点は「笑顔」にあり！私たちの演劇でみんなの「笑顔」を・・・そして私たちが笑顔に！	兼森・荒平 中村・角脇 繁藤	上田・二上	吉岡・藤原 桂藤・石川 保村

### 活動実績

「こころいきいきフェスタin庄原」での公演  
 と き 平成22年10月30日（土）  
 ところ 庄原市ふれあいセンター  
 演 題 「生きていくってしんどいねえ～」



自殺防止啓発DVDの作成・撮影

と き 平成22年11月30日（火）

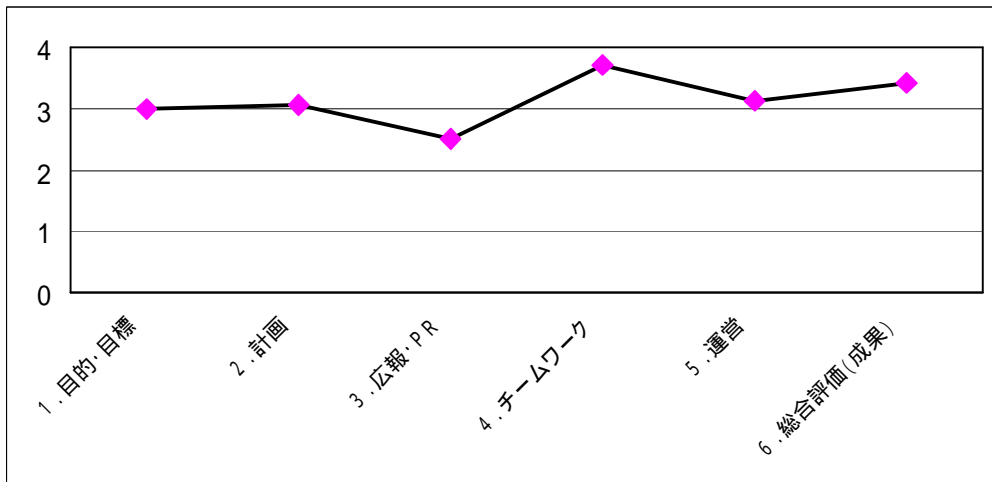
ところ 庄原市民会館

演 題 「生きていくってしんどいねえ～」

### 活動会議及び練習

と き 平成22年 9月28日（火）  
 平成22年10月 7日（水）  
 平成22年10月18日（月）  
 平成22年10月25日（月）  
 平成22年10月27日（水）  
 平成22年10月29日（金）  
 平成22年10月30日（土）  
 平成22年10月29日（木）  
 平成22年11月29日（月）  
 平成22年11月30日（火）

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 活動を通じて演じることの楽しさを知りました。それと演じることで想いは伝えることが出来るとわかったことはとても嬉しかったし、何よりの収穫でした。
- ・ 私の中で「地域福祉」という考えが抜けていて、劇の趣旨に沿った活動となりましたが、自分なりに一生懸命取り組んで楽しかったし、知り合いも増え、自身のためになったと思います。
- ・ 劇を通じて、普段接することのないメンバーと知り合え、同じ目的に向かって協力できたことは貴重な体験になったと思う。

## 里山クッキング

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
四季を通じた「ふるさとの味」を皆で楽しむ。 「植え付け」と「収穫」の体験で自然や食の大切さを 知ろう。	加藤・森繁 三浦・西田 森川・名越 松本・奥田	坂井	大迫・谷口

### 活動実績

「里山クッキング2011冬の陣」実施

と き 平成23年1月30日（日）

と ころ 川北町曾根様宅

メニュー (1)新米 … 川北町の被災田で実った稲で作ったむすび  
(2)創作鍋… しし鍋  
(3)漬物 … 地元野菜を使った漬物  
(4)燻製 … ゆで卵、かまぼこ、鶏肉を使った手作り燻製  
(5)デザート… 「ぜんざい」と「高野りんごのコンポート」

参加者 合計36人

つくしんぼうの会 4人、里山倶楽部 4人、稲刈りボランティア13人  
地域の方 3人、クッキングメンバー12人



雪景色の中で餅つき



『すくもくど』で炊飯



ゆで卵などの燻製料理





## 活動会議 [ 冬の陣 ]

平成22年10月22日 ( 金 )

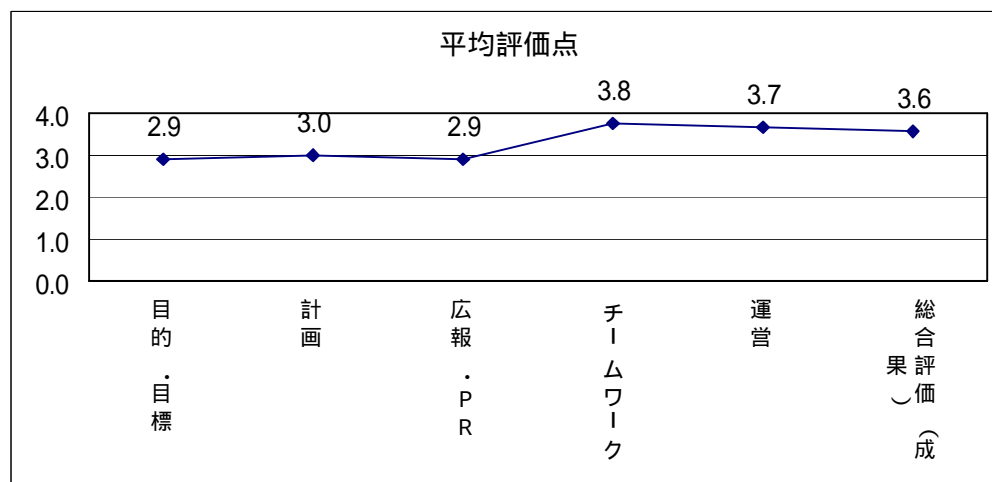
平成22年11月 8 日 ( 月 )

平成22年12月 2 日 ( 木 )

平成23年 1月13日 ( 木 )



## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 参加者が積極的に関わり、楽しんでいただけたので良かったと思います。自分自身も準備の段階から楽しめました。
- ・ 普段、関わる機会がない地域住民の方々と活動して地域の伝統や交流を学んだ。また、同じ目標を持って活動することで、メンバー相互の意識や団結力も高まって大変よい機会となった。
- ・ 積雪はありましたが、かまくら作りや滑り台などもでき、楽しく活動できました。準備不足の点もありましたが、参加者も積極的にかかわっていただき、失敗を楽しむことができたと思います。来年度もぜひ企画したい活動になったと思います。
- ・ 家族で参加される方が多く、幅広いつながりになっている。今後も定期的に関催していきたい。
- ・ 計画、準備、当日運営、反省会まで、楽しく行えました。
- ・ 当日は大雪となりなしたが、「かまくら」を作ったり「そり遊び」ができ、楽しかったです。
- ・ 当日は思わぬ大雪となって、不測の事態も懸念されたが、子ども達を中心にその大雪も楽しみに変えることができて良かった。
- ・ 計画に雪(積雪)は予定していなかったが、会場に積もった雪がじゃまではなく、役立つものになった。

(2) 西城里山倶楽部

～しあわせ館の顔化粧～

花々クラブ

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
地域福祉の拠点施設“しあわせ館”の周辺を花でいっぱいにし、来館者へ花の栽培を通じて福祉の心を伝え、ボランティア活動を促進する。	山崎		坂本・石川 福間・赤木 ほか

活動実績

- 5月10日 春季植樹実施および懇親会
- 6月7日 夏季植樹実施および懇親会
- 7月～10月末 しあわせ館周辺の草刈等
- 11月27日 冬季植樹実施



春はパンジー



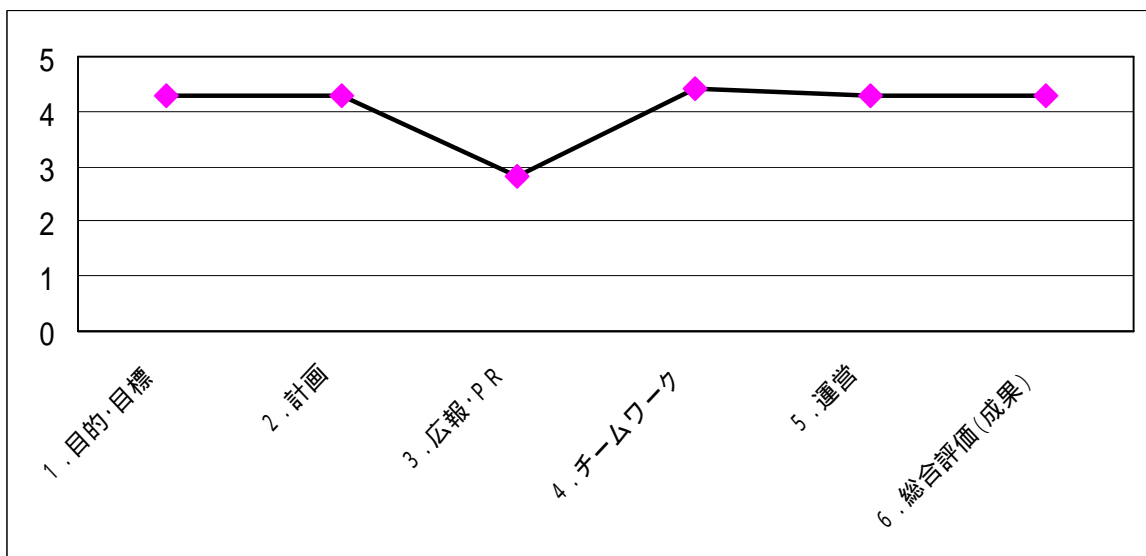
初夏はサルビア



冬は葉牡丹でお出迎え！



### 自己評価



### メンバーの感想

- ・ しあわせ館へ来られる皆さんに感謝していただき、参加してよかったです。
- ・ 今年は、葉牡丹の植樹だけでなく色々な植樹をして満足です。

## 鍋自慢！大集合！

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
鍋を囲んで語り合う中で、地域福祉（まちづくり）の理解者と実践者を増やし、福祉に関する新たな仲間づくりの基盤をつくる。	柳生	白根・山田	田原・足田

### 活動実績

1月20日 町内自治会への広報（行政回覧）

2月19日 鍋チーム開催



今年はボリューム満点！  
ししなべ！！



鍋なのですが、  
塩コショウで焼いてみました。  
柚子もタップリ！



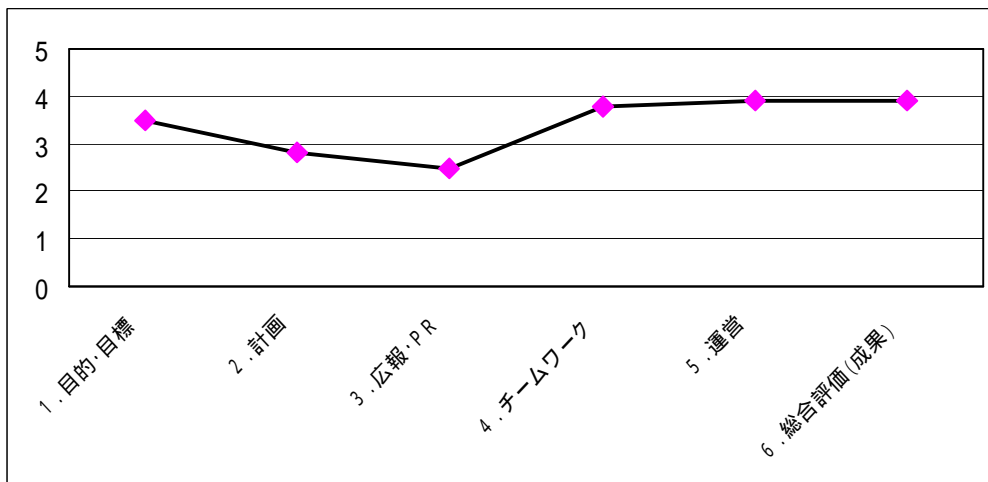
水餃子も準備！

準備万端、いただきましょう。



### 自己評価

- ・ 本年度は、西城地域で豪雨災害が発生し、平成23年に入ってから開催する事になったが、時期的にいのしし肉の提供があり、ししなべを堪能する事になった。
- ・ 開催同日、市および地域行事が重なり、出席者が多く集まらなかった。



### メンバーの感想

- ・ 地域行事等が重なり出席者が少なかったが、その分一人の食べる料が多く満足できました。
- ・ 今年は、猪肉が多く、十分いただきました。

## 劇団「しあわせ家族」

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
<p>こんなものがあつたらいいのに、と思うものは、 自分をつくった方が楽しい。 一人ではできないことも、仲間といっしょなら きっとできる。 自分の好きなことで、誰かの役に立つとき、 人は幸福を感じる。 一人一人の幸福が集まって、大きな力になる。 いくつになっても、人は変われる。 そんな希望が持てることが“幸福”であり“福祉”である ということ伝えるため、西城の地域づくりの“今” を、「農と食」を切り口に演劇として再構成し、上演した。</p>	<p>保村・加藤 宮本・山城 木戸・掛札 溝口・増永 延藤・今村 山本</p>		<p>小谷・竹元 長谷川・柳生 青山・福本</p>

### 活動実績

- 10月3日 : 劇団しあわせ家族ミーティング  
テーマの選定、シナリオ案検討、上演日程、スケジュール決定
- 11月上旬 : キャスティング、大道具、小道具、衣装、音響、照明等の役割分担決定
- 11月8日 : 本読み
- 11月15日 : 練習
- 11月22日 : 練習
- 11月29日 : ステージでのリハーサル、舞台装置、音響、照明等テスト
- 12月1日 : ステージでのリハーサル、舞台装置、音響、照明等テスト
- 12月上旬 : 舞台大道具・小道具作成、BGM等準備
- 12月5日 : ウイル西城2階ホールにおいて、歳末助け合い芸能大会の演目として  
演劇「しあわせ食堂」を上演

2010年12月5日(日)  
歳末助け合い芸能大会  
公演当日

舞台当日、衣装チェック



開幕直前  
最後の台詞合わせ



## 舞台を彩る 手づくりの小道

舞台のハイライトで登場  
する登場人物たちのユニ  
フォームのエプロン  
も、劇団スタッフが印刷



エプロンは「しあわせ食堂」のオリジナルデザイン。シナリオ上のイベント名「もみじカフェ」と、ヒバゴン出役 40周年の年にちなんで、紅葉とヒバゴン、そして、本舞台の出演者、スタッフの名前が記されている。

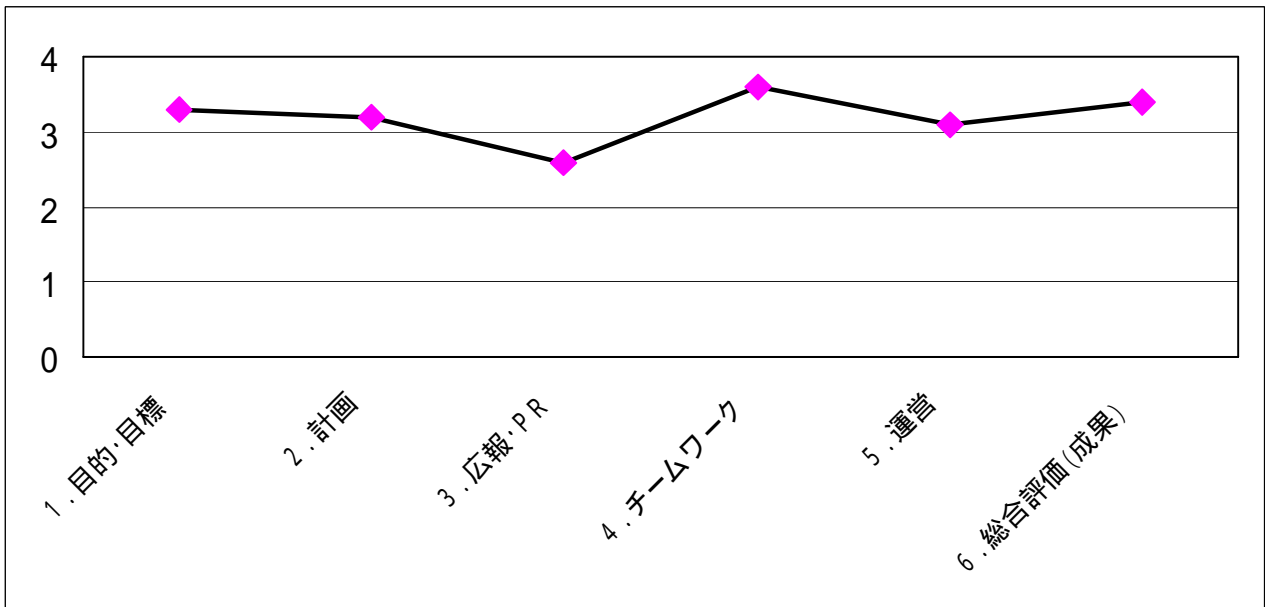


限られた上演時間の中で、前年の物語とのつながりや人物のキャラクターを表すアイテム



舞台終了後、出演者・スタッフ全員そろって記念撮影  
70歳代から保育園児まであらゆる年代が参加

### 自己評価





## メンバーの感想

- ・ 前年は8月頃から取り組むことができたが、平成22年度は災害発生の影響から取り組みが遅れ、準備不足や練習不足につながった。今年はふるさと祭があるので、きちんと昨年を反省して、早くから準備を始めたい。
- ・ 演目の趣旨が30分程度の演劇の範囲を超えているので、台詞が複雑になった。このため、一生懸命取り組んだが、声が客席に届きにくく、内容がしっかり伝えきれなかったのが残念。次回は、ピンマイクをつけるなどの工夫を。また、台詞もしっかり覚えてテーマを伝えたい。
- ・ もうすこし短時間になればと思います。
- ・ ねらいはいいものの、メンバーが皆多忙のため、ツメが甘かった。が、全員が気持ちよく一つの目的に向って心を合わせられて満足です。
- ・ いつも声をかけてもらい、うれしく思っています。多忙のため全員が集合することができずでしたが、リーダーシップを発揮して準備をしてくださる人がいたので、欠席しながらも参加することができました。ありがとうございます。
- ・ 事前の準備など、一部の人に大きな負担がかかったのではないかと思います。参加者みんなが一つのテーマを表現する楽しさを体験できたことを感謝しています。
- ・ もう少しうまく広報ができればよかったと思う。
- ・ とても楽しかったので、また今年もできればよいと思う。
- ・ 観客、参加者ともに笑顔で楽しめた劇になったと思います。
- ・ 20歳代の若い世代や保育園児など、新しい仲間も増え、楽しくできた。
- ・ こんな楽しいことは、学校を卒業したらもう終わりだと思っていた。が、ふるさとの町にそれがあつた。どこで働いていても来年からも参加していきたい。
- ・ 次に出演する機会があれば、積極的に企画から運営までがんばってみたい。BGMを最初から最後までギターで演奏する挑戦をしてみたい。
- ・ このお芝居は、「イチゴカフェ(2010年9月、いちご生産者、地元飲食店、料理研究グループの協働により開催)」のお話なんだ、と思った。
- ・ 長く難しい台詞だと思ったが、その一言一句が、この芝居には必要なのだと、上演後にわかった。
- ・ とにかく活動をしていて楽しかったし、メンバー皆が楽しさを共有していたと思います。客観的な評価をお聞きする機会をあまり持っていないのですが、少なくとも自分たちが伝えようとしていることをしっかり形にすることはできていました。是非またこの仲間と活動を共にしたいです。
- ・ 伝えたいテーマを共有しながら、参加者一人ひとりが役割を持ち、活動に対して楽しく真摯に取り組むことができた。歳末たすけあいでの講演も2回目となったが、当イベントきっての注目行事としての知名度も高まりつつあると感じる。参加者の次年度のモチベーションも高く、新しいメンバーを希望する者も出るなど、今後のますますの期待が持てる活動である。
- ・ これまで2回の活動をやってきたが、練習を含め回を重ねるごとによりよく、また楽しい活動となりました。提供する側が楽しく取り組むことができれば住民の皆さんにも必ず伝わるもだと実感しました。活動をしている仲間が共通の目的意識をもって取り組めたことも大変意義のあることだと思います。

(3) 東城里山倶楽部

## 発見！パワースポット

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
隠されたパワースポットで心も体もリフレッシュ	松原・清水 宮田・後藤 亀竹		木内・種坂 高柴・小田

### 活動実績

#### 発見！パワースポット 癒されたいツアー

“ 皆が元気になる、癒される、笑顔になる ” を目標に、東城地域の隠されたパワースポットを巡る小さな旅に出ました。

日時：その1 平成22年10月1日（金）8:30～16:00

その2 平成22年10月27日（水）8:30～16:00

内容：集合場所の東城支所を8:30に出発し、持丸の滝 渡辺牧場（おいしいアイス付き） 保田の滝 帝釈のコナラと各地のパワースポットを巡り、昼食は上帝釈峡の角屋にて、こだわりの食材の昼食をいただく。午後は、帝釈峡散策の後、戸宇神社でパワー仕込みの仕上げを行い、まちなか交流施設えびすにてヨガ体験。少しおながすいたところで、蔵でおやつをいただき、大満足で支所に帰着。

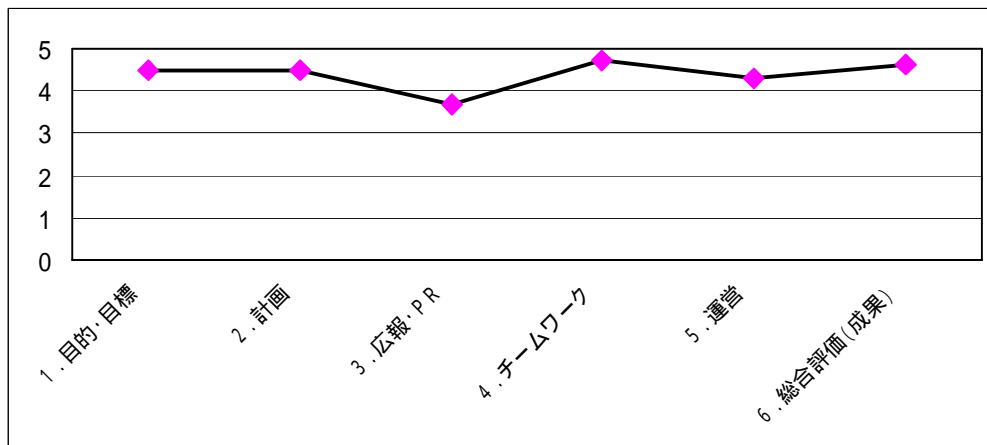
あぁー心も体もリフレッシュ！東城のパワースポットを満喫した旅でした。



## 活動会議

とき	内容
平成22年9月15日	企画会議

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ とても楽しく活動することができました。地域の知らなかった場所・スポットや食事をする事ができ、とても癒された1日でした。また東城の良さを探しに行きたいです。
- ・ 東城地域の良さを体感できました。広報・PRは改善の余地ありと感じました。
- ・ 私は1回目だけの参加となりましたが、2回目は世話をするスタッフが少なく一部の人に役割が重なって負担を掛けてしまったことが反省点です。本番はもちろんのこと、企画段階からとても楽しく、メンバーの交流にもなったと思います。
- ・ 私は2回目だけの参加でしたが、1回目の日程できちんと計画を練っていただいていたので、時間内に効率的に多くのパワースポットを見ることができました。初めての場所が多く、こんな機会がないと行けないのでとてもラッキーでした

## たき火料理を楽しもう！

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
大自然の恵みを自然の中で楽しく食べよう！	松田・中河		磯川・市岡 小林・藤井 森下・山岡 横山正

### 活動実績

石を集めてかまどを作り、火をおこしてご飯を炊いたり汁を煮て、竹で作った食器や箸でその料理を食した。

民児協の委員や地域の年配の方から、食材の説明や郷土料理の歴史等の説明を聞きながら食事をした。

日時：平成22年11月13日（土）午前10:00～14:00

場所：とうじょう四季の森

参加：女... 8名、男... 1名

内容：料理内容等

栗とむかごの炊き込みご飯

ナバ汁

あんこの入ったそば粉団子

竹筒で炊いたご飯

はぶそう茶

かわらの上で焼いた焼き豆腐

竹筒で暖めた甘酒

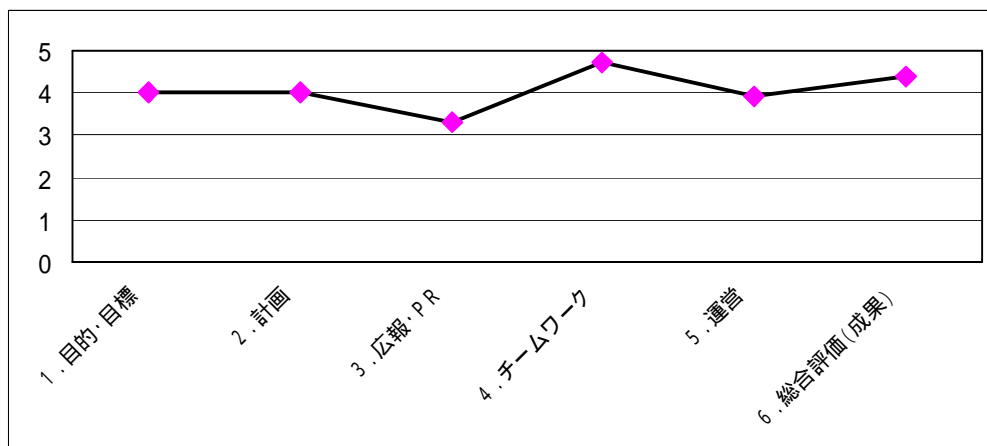
鉄板で焼いた野菜等（椎茸、ナス、シシトウ、さつま芋、やまぶどう餅）



## 活動会議

とき	内容
平成22年9月15日	企画会議

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 食器作り担当が一人だったため、数が不足して一部、施設備え付けの食器を借りた。数も格好ももう少し満足いく食器を作りたいかった。
- ・ それぞれの地域で、このような活動を実践してほしい。
- ・ 和気あいあいとして、とても楽しい会でした。
- ・ 事前準備をする人の負担がかなり大きかったように思い、申し訳なく思っています。周知方法を検討し、もっと積極的な参加を呼びかけたいと思いました。また、食育の一環として子供さんの参加も加味したいが、今の若い世代の保護者の誰が責任をとるか(もしもの時)……。そういった次元の意見でこのような企画が立ち消えになることを危惧する。
- ・ 焚き火を囲んでの料理がとても有意義で楽しかったです。料理を作るときのワクワク感と、料理のおいしさ、人のぬくもりを感じる暖かさが忘れられず、11ヵ月後に男性の料理教室で企画してアウトドアクッキングを実施しました。

## バスの旅“県境をまたぐ”

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東城の自慢を発掘し・創り・広め・お宝にしよう！の東城地域目標達成のため、みんなで県境の山に登り峰々を歩き、その地域のお宝を発見する。</li> <li>・ 移動に生活交通バスを利用し、生活交通バスについても考える。</li> </ul>	宗兼・山田聖 横山美		木野谷・八谷 山田ヒ・竹田

### 活動実績

#### 県境（鳥取県日南町）をまたぐ『バスの旅』

～生活交通バスも考える～

- ・ 日 時 平成22年10月27日（水） 午前 8 時10分集合
- ・ 集合場所 庄原市役所東城支所 正面玄関前（参加者 2 名）
- ・ 参加料 必要経費は各自で負担する（半日入浴料金 大人800円・バス代等）
- ・ 持参物 おむすび 2 つ・飲物・おやつ・雨具・その他必要なもの
- ・ 行程 8:30東城支所発 9:00板井谷のカツラ 9:20板井谷のコナラ 9:30持丸の天王神社  
10:20持丸側道後山登山道入口 県境をまたぐ！！ 11:30道後山山頂 12:00岩樋山山頂（昼食） 13:40持丸側道後山登山道着 15:00東城支所帰着



板井谷のカツラ



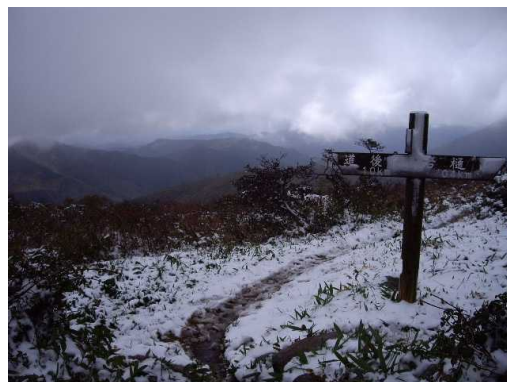
持丸の天王神社



ついに県境をまたぐ！！



道後山山頂



絶景！雪化粧の道後山からの眺望

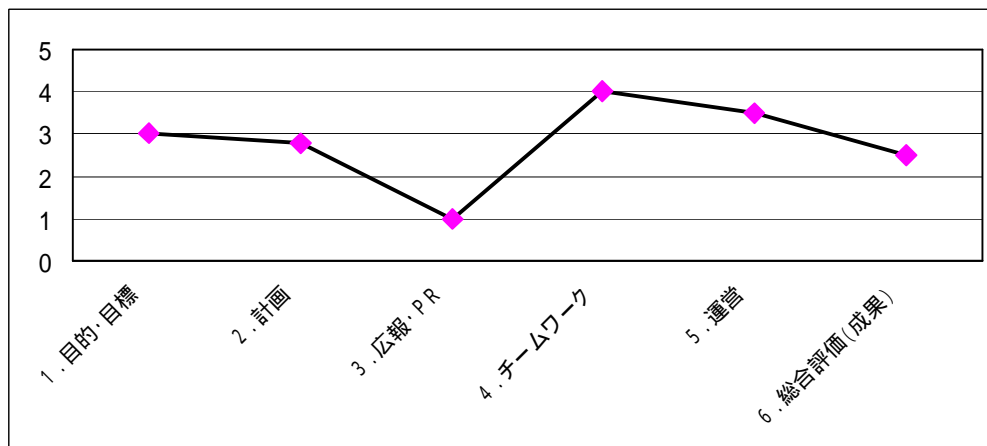


岩樋山山頂

## 活動会議

とき	内容
平成22年9月15日	「バスの旅“県境をまたぐ”」チーム企画会議

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 当日は、参加者が少なかったため生活バスの利用はあきらめ、車で道後山登山口まで上がり、岩樋山山頂から引き返したが、持丸集落からすずらの湯まで歩いて縦走するとなると、足腰に自信のない方には、少々きついかと感じた。
- ・ 登山道は整備されており、当初の計画どおり縦走すれば軽登山にはもってこいのコースだと思う。
- ・ 植物に詳しい案内人がいっしょだと、もっと楽しいものになると思う。
- ・ 地域の宝は、地域での世話や守りがないと輝かない。そして、それは自発的で地域に愛されているものでありたい。

(4) 口和里山倶楽部

## 今昔商事

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
しめ縄やホウキ、トラヘイのワラ牛や地域での食品など、地域の達人を講師にモノ作り教室を開催・体験する。 その楽しさを子どもや若い人にも経験してもらい、口和文化の継承に繋げる。	清水・田辺		福歳・徳市 今井・増原

### 活動実績

#### しめ縄作り体験

開催日 平成22年12月25日(土)

場 所 湯木ふれあいプラザ

参加者 12人

事業内容 新年に備えて、口和の田んぼの藁を使って、しめ縄を作った。講師は、地元のしめ縄作りの名人をお願いした。



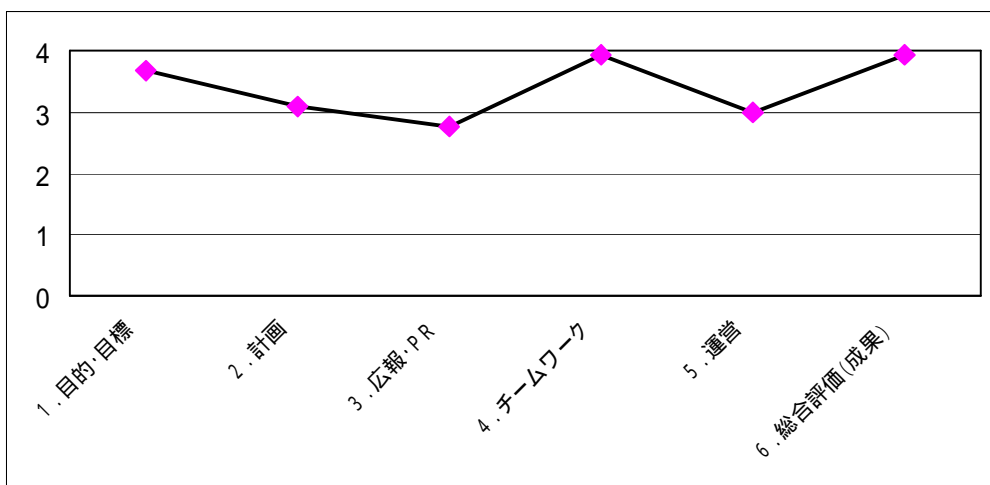




講師に地元のしめ縄作り名人の原さんをお願いし、口和の田んぼで採れた藁で、しめ縄を作った。なかなか講師のされるようにはいかず、藁と悪戦苦闘した。が、作業中の気分はなかなか楽しく、しめ縄が完成した時の気分は最高だった。各自が自分の出来にまずまず満足できた。

自分で作ったしめ縄で新年を迎えるのは、ちょっといい気分だ。地元の名人のわざ、絶やさないよう受け継ぎたいものである。次回は、もっと大勢の人に参加してもらえよう企画したい。

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 自分の田んぼで採れた藁で作る気分は最高。
- ・ 自分流でしめ縄を作っていたが、うまく出来るコツがわかった。
- ・ 自分で作ったしめ縄で、新年を迎えるのはちょっといい気分。
- ・ 家族に自慢できるものが出来たので、満足満足。
- ・ 講師が親切に教えてくれたことに感謝。
- ・ 来年もぜひ、手作りのしめ縄作りに挑戦したい。

## 口和の食を楽しむ会

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
口和で取れる四季折々の食材を調理し、旬の味を楽しむと共に様々な調理方法や保存方法を楽しみながら学ぶ。また、昔懐かしいお袋の味を作ってみよう!!		森末	福歳・家島 門野・宗藤 松島・三上

### 活動実績

#### 第1回

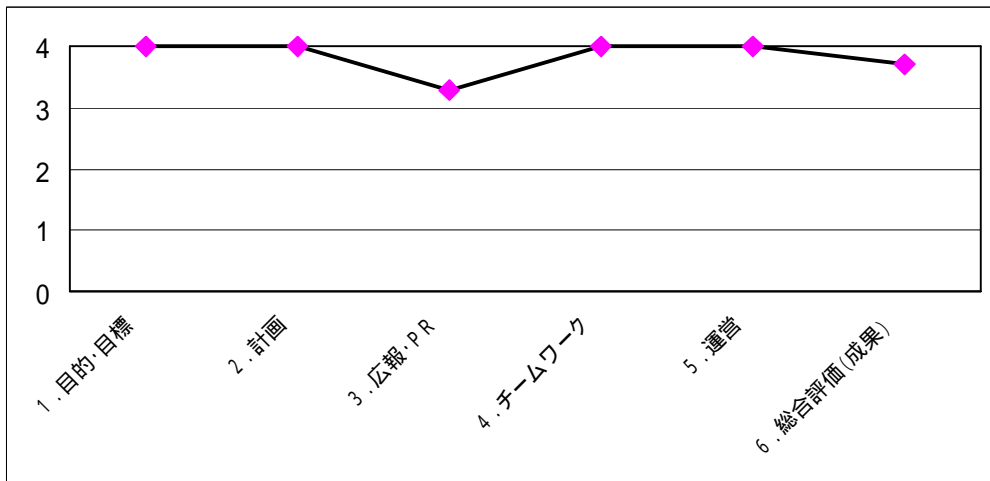
- 思い** 「昔、おばあちゃんが作ってくれた押し寿司が食べたい!!」  
「巻き寿司は買って食べるもの？」  
「それなら口和の食材を使って、いろいろなお寿司を作ってみよう~!!」

#### 第1回

- テーマ** ~いろいろなお寿司に挑戦~  
**とき** 平成22年12月4日 土曜日 9:30~  
**ところ** 口和保健センター 調理室  
**参加者** 10人(一般5人 会のメンバー5人)  
**参加費** 一人 500円  
**メニュー** 巻き寿司 桜の花の押し寿司 いなり寿司 きのこと汁



## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 参加者募集チラシを配布したため、一般住民の参加もあり賑やかであった。
- ・ 手際のいい人が段取りよく進めていかれ、参加者が体験するという場面が少なかった。
- ・ 参加者それぞれの調理方法や工夫を知ることができ、自分なりにアレンジできてよかった。
- ・ 手作りの“美味しさ”を味わうことができ、是非、自宅でも挑戦してみたい。
- ・ 他グループのイベントの際、要望があれば「ぜんざいを作りますよ」と話はしておいたが、広報不足のためか要請がなく残念でした。

## 蕎麦愉楽庵

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
蕎麦を通じた人つながりや人間関係を深め、食べる喜び、つくる楽しさを感じてもらい、健康で楽しい生活を送る。蕎麦の栽培・そば打ちなどの知識習得や体験、蕎麦の新しい活用方法の研究なども行う。	上岡・伊藤 元繁・早 山田・石田	八谷	三吉

### 活動実績

#### 第1回イベント 「そば刈りをしよう！」

日 時：平成22年11月13日（土）

場 所：口和町永田《正田さんの圃場》

内 容：そばの収穫作業（刈り取り・脱穀）

参加者：30人



#### 第2回イベント 「そば打ちをしよう！」

日 時：平成21年12月19日（日）

場 所：口和保健センター

内 容：そば打ち教室（石臼による粉挽き）

参加者：20人

